

人生のスタートを孤立させない

当事者が主体的に選択・参画できる社会の実現



NPO法人子育てひろば全国連絡協議会
認定NPO法人びーのびーの
理事長 奥山千鶴子

子育て家庭の孤独・孤立・とまどい

ひろば全協発行

「子育てひろば0123育ちの詩」から

24時間休みなしの育児。「この子は、自分を困らせるためにいるのでは？」こんな考えがよぎる自分に罪悪感を覚える。

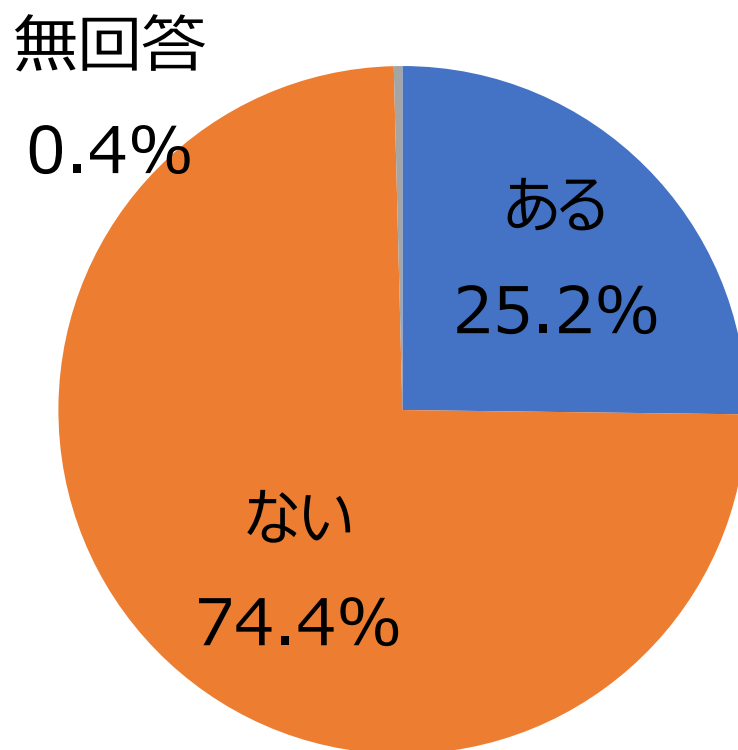
知り合いもおらず、地理もわからない土地で子育てのスタートはとても辛かった。家の中で赤ちゃんを抱えひどく追い詰められていたと思う。

産休前は教師としてバリバリ働いていたのに、社会からの疎外感。息子はアトピー。それでも周囲に弱さを見せられずにいた。

息子はトラブルメーカー。「私の育て方のせいなのか」とひどく落ち込んだ。

赤ちゃんの世話の経験

Q. はじめてのお子さんが生まれる前に、赤ちゃんの世話をしたことがありましたか。



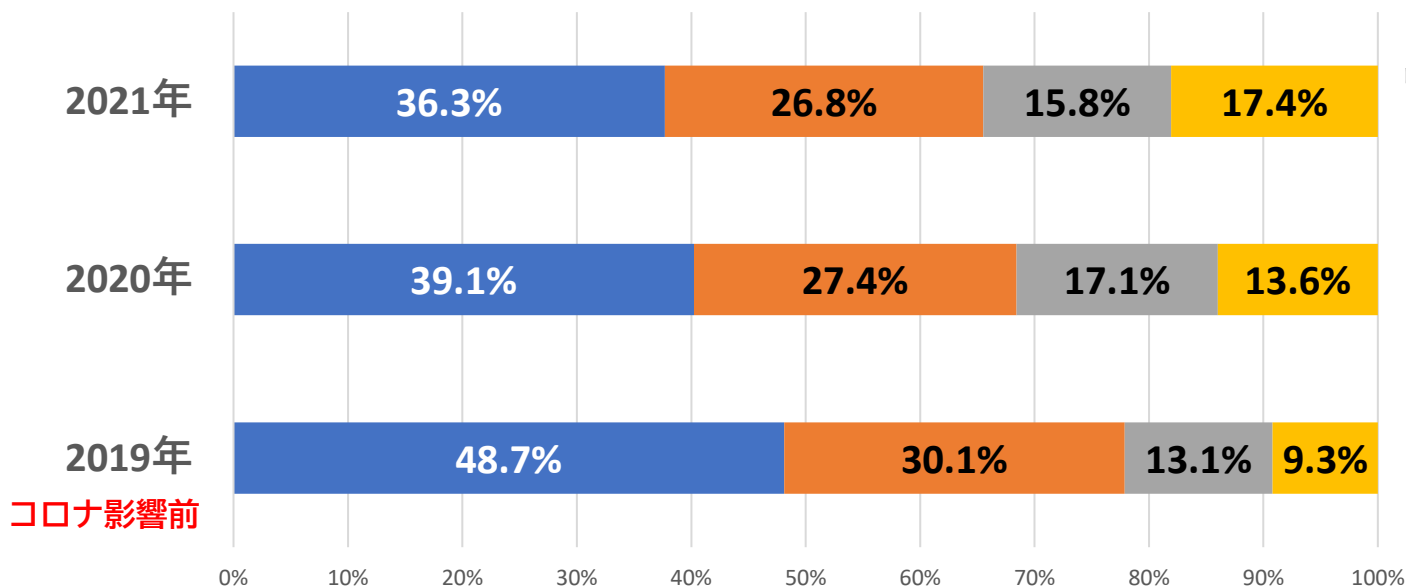
未就学児保護者への調査
平成30年 N=28,721

平成30年11月実施「横浜市子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた利用ニーズ把握のための調査」より作成

コロナの影響を受ける、出産前後の子育て家庭 (横浜市港北区、里帰りの状況と手伝いの有無に関する3か年比較)

調査実施時期: 2021年10～11月 配布数:225 回収数:190 (回収率84.4%)
 2020年10～11月 配布数:400 回収数:368 (回収率92%)
 2019年5～6月 配布数:400 回収数:236 (回収率59.0%)

港北区地域子育て支援拠点どろっぴと港北区役所が協働で実施



コロナ影響前

出身地：(2021年)
 ・母親が横浜市外 (アウェイ育児) 65.3%
 ・父親が横浜市外 72.1%



©港北区ミズキー

- 里帰り出産
- 里帰りなし・手伝いあり (一定期間)
- 里帰りなし・手伝いあり (必要な時)
- 里帰りなし・夫婦のみ



地域社会の互助機能も失われ密室育児になりがち



0・1・2・3才児の育児…子どもの成長の土台づくりの大切な
時期に親の影響力は強い



親子が密室育児にならないよう 共に学び育ち合う場を



地域のシニアやボランティアの力を借りて
みんなで子育てをする環境づくり



活力ある地域社会を作り出すと共に
新たな社会システムの基盤に

認定NPO法人びーのびーの事業概要

●地域子育て支援拠点事業(3ヶ所) 横浜市補助事業、委託事業

おやこの広場びーのびーの
港北区地域子育て支援拠点どろっぴ
港北区地域子育て支援拠点どろっぴサテライト



港北区地域子育て支援拠点
どろっぴ どろっぴ
サテライト

- ファミリー・サポート・センター事業(どろっぴ内)
- 利用者支援事業基本型(どろっぴ、サテライト内)
- 一時預かり事業(どろっぴ、サテライト内)

●横浜市認可保育所 ちいさなたね保育園(60人定員) 2020年4月より、小規模保育から認可保育所へ



●地域福祉交流スペースCOCOLしのはら 2017年より、介護予防・日常生活支援サービス補助事業通所型



●産前産後ヘルパー派遣事業 2019年より、横浜市委託事業

●子育て支援スペースCOCOひよし 2020年8月オープン 自主事業



NPO法人子育てひろば全国連絡協議会

講座のプログラム開発・全国規模・
市町村単位での研修

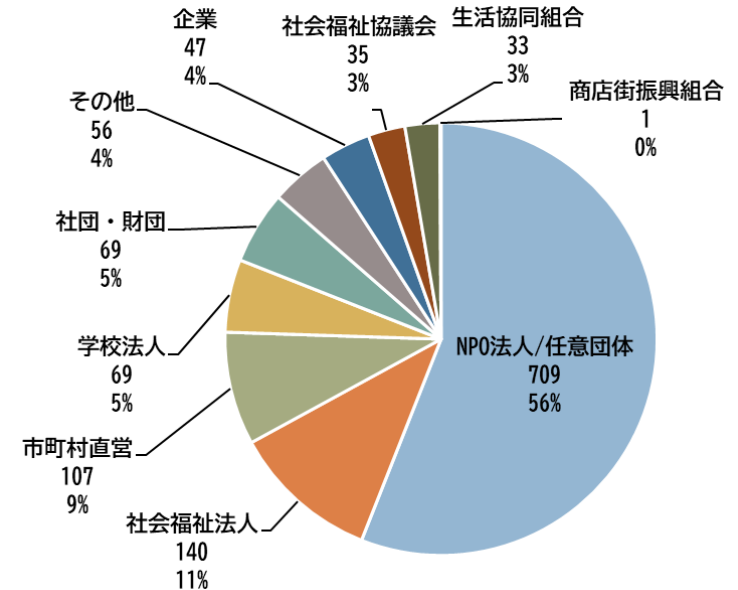
地域子育て支援拠点研修
基礎研修・応用研修・中堅者研修
予防型プログラム研修
ひろばコンサルテーション
テーマ別交流会・ブロック別交流会
地域子育て支援士二種・一種養成講座
子育て支援コーディネーター養成講座
利用者支援スキルアップ講座
リーダーシップ研修
オンライン子育て支援入門講座
子育てひろば総合補償制度(ひろば保険)

会員総数:1410会員

(2022年9月8日付)

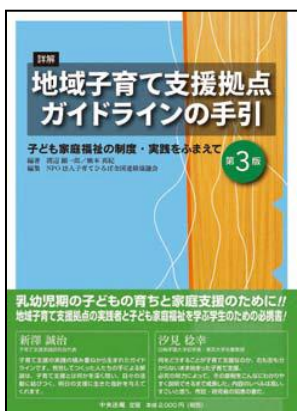
団体会員:1266

個人会員: 144



拠点だからこそできる切れ目ない支援を実践する応援プロジェクト

プレママ・プレパパに地域子育て支援拠点のことを知ってもらい、出産後の利用につながるよう、母子保健機関や企業向けのポスター、チラシを作成、拠点事業者にも研修も実施。



地域子育て支援拠点で取り組む「利用者支援事業のための実践ガイド」

「詳解地域子育て支援拠点ガイドラインの手引～子ども家庭福祉の制度・実践をふまえて」



気軽に立ち寄って自由に遊べる、主に3歳未満のお子さんとその家族が集う場所です

「専用WEBサイト」

保育園のことなど産前に知っておくと安心な、地域の子育て情報があります！



話を聞いてくれるスタッフがいて、子育てについての相談ができます

大人の子どもへの避けたいかわりを予防するグループワークを活用したプログラム



はじめよう！ 予防型プログラム～地域子育て支援拠点職員が実施するための手引～



「プレママ・プレパパ向けポスター」



働きながらの子育ても応援しています



「企業労務担当者向けリーフレット」

こども大綱に向けて、お伝えしたいこと

親子のウェルビーイングを高める

子ども（乳幼児）

- ・ 大人から受容される
- ・ 自発的な遊び・育ち合いが保障される
- ・ 応答的に関わってもらえる
- ・ 親以外の子どもや大人とのかかわりが持てる
- ・ 社会から祝福されていると感じられる

親や養育者

- ・ 親同士の主体的な学びや活動の機会がある
- ・ 地域の情報にアクセスしやすい
- ・ 身近な相談場所がある
- ・ 社会から応援されていると実感できる
- ・ ライフスタイル選択ができる

事業主・企業

- ・ 産休・育休の保障と復帰後の支援を含めたダイバーシティ&インクルージョンの更なる展開
- ・ 多様な就業スタイルの保障
- ・ シニア世代のNPOや子育て支援就労促進

国・地方自治体

- ・ 第3期子ども・子育て支援事業計画の見直し（子ども・若者ヒアリング）
- ・ 事業実施状況の自治体別公表
- ・ 当事者が主体的に選択・参画できる
- ・ 情報提供・申請方法・支払方法等のDX化促進

子ども(乳幼児)のウェルビーイング



子どもが自発的に遊び・育ち合う環境を地域につくる！

- ◆大人から受容される
- ◆子ども集団の中で、自然かつ自発的な遊び・育ち合いが保障される
- ◆応答的に関わってもらえる
- ◆親以外の子どもや大人とのかかわりが持てる
- ◆社会から祝福されていると感じられる

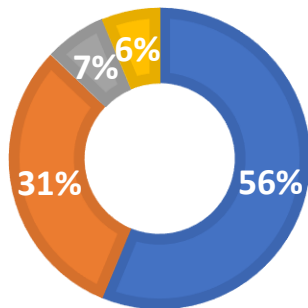
(横浜市港北区) 中学生 乳幼児ふれあい体験授業

平成12年頃より、区内9校のうち4校の中学校が実施。
学校が主体となり、地域の民生員主任児童委員、地域子育て支援拠点、保育園等との連携、協力により開催。

中学生の気持ちの変化

事前

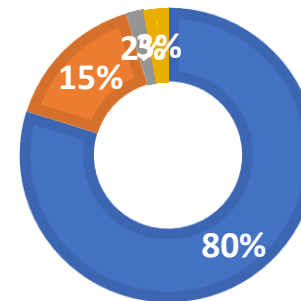
- とてもそう思う
- そう思う
- 思わない
- まったく思わない



Q.乳幼児は、かわいいと思いますか？

事後

- とてもそう思う
- そう思う
- 思わない
- まったく思わない



乳幼児保護者の気持ちの変化

中学生が素直で身近な存在として認識され、子どもの成長、未来が楽しみだ、との気持ちが語られた。

体験後、まちで中学生に声をかけられてうれしかったと、乳幼児保護者から話があった。

赤ちゃんとのかかわりを次世代へ

港北区地域子育て支援拠点

どろいどろい
ザアライト



さまざまな体験機会の提供

- ◆小学生の総合学習
- ◆中学生の職業体験、赤ちゃんとのふれあい体験授業
- ◆高校生の家庭科授業、単位制ボランティア
- ◆大学生のフィールドワーク、インターンシップ
サービスラーニング、卒論や研究サポート
- ◆保育・教育、看護・保健、医療などの実習生

親のウェルビーイング



大人子どもへの避けたいかわりを予防するグループワークを活用したプログラム

テーマを決めたグループワーク
例:夜泣きどうしてる?



オンライン両親教室のあと、拠点で沐浴体験



親同士が主体的に活動・学べる場をつくる！

- ◆親同士の主体的な学びや活動の機会がある
- ◆地域の情報にアクセスしやすい
- ◆身近な相談場所がある
- ◆社会から応援されていると実感できる
- ◆自分たちなりのライフスタイル選択ができる

● グループワークを通して、参加者が得られる効果

- ◆ 自分だけではないという共感を得る
→ 「私だけじゃなくて安心した」
- ◆ 他者の意見を聞くことで、自分の子育てを客観視できる
→ 「固定観念にしばられていたかも！」
- ◆ 入手してきた知識や情報を体験的に理解することができる
→ 「知識より体感、体験」「これが本質だった！」
- ◆ 多様な見方、意見を受容できる
→ 「そんな考え方もできるのか」
- ◆ 助け合いに発展する
→ 「私より大変そう、何か応援できないかな」
「私も助けてもらおう」



私だけじゃなくて
安心した

固定観念に
しばられていたかも

そんな考え方も
できるのか



DOORS ボランティア募集



DOORS

♥ だろっぴでボランティア

無償

● Sボランティア

子ども遊ぶ・お話相手・庭の手入れ・演奏・読み聞かせ・調理・カ仕事・DIY など、できることを自分のペースで
S=スーパー、スペシャル、すてき♡ 年齢制限なし

● 学生ボランティア

子どもとのふれあい、遊び、お世話など
大きくなった元利用者のおみなもきてください

● だろっぴ「monaka」

● だろっぴサテライト「MOMO」

利用者のボランティア活動グループ、定期的な会合を持ち、
ひろばに必要な環境を提案・作成や、イベントを企画・運営

● だろっぴ

だろっぴ・サテライトを利用するパパたちの集まり
ゆったりしたおしゃべりで情報交換やイベント、毎月開催

● こうほくnetほいっぴ

もっと子育てしやすくなる形を考え作っていく、

港北区の子育て当事者グループ

だろっぴ 045-540-7420

サテライト 045-633-1078

問い合わせフォーム URL

<https://business.form-mailer.jp/fms/30a04430121366>



👶 子どもを預かる

有償

● 子育てサポートシステム

習い事送迎、リフレッシュのためなどの預かり

対象：生後57日～小学校6年生

子育てサポートシステム事務局

港北区支部 045-547-6422



● 保育ボランティア「おんぷにだっこ」

だろっぴ/だろっぴサテライトで開催する講座の保育や見守り

対象：だろっぴ・サテライト利用者(未就学児)

だろっぴ 045-540-7420/サテライト 045-633-1078

● 地域訓練会保育ボランティア

障がいのある子どもの訓練会・サークルにて、

親ミーティング中の保育や、活動の準備、見守り

だろっぴ 045-540-7420/サテライト 045-633-1078

👩 産前産後の家庭をケア

有償

● 産前産後ヘルパー派遣事業

産前産後の家庭で、家事(食事の準備・片付け、洗濯、掃除、買物)・
育児(おむつ交換、沐浴介助、送迎補助)の支援

認定 NPO 法人びーのびーの

045-633-1123

helper@bi-no.org



👥 コミュニティに加わる

ネットワーク

● code for kohoku

港北区オープンデータを活用した子育てプロジェクトの

活動から派生した IT ボランティアによる自主活動グループ

code for kohoku: okpykohama2016@gmail.com

● Now+(ナウプラス)

子育て世代のコミュニティ、今の生活(now)に少しでも
何かを+したい思いで集まった人たち

Now+事務局 nowplus.kohoku@gmail.com

● 港福一夜城

港北区にゆかりのある有志が意見交換や情報共有を実施

港福城プロジェクト TEAMSASUKE Kikaku@bi-no.org

● ラシク 045

イキイキと暮らせる都市を作る目的で元気に自由に面白く議論する

一般社団法人ラシク045 rashiku@gmail.com

💰 寄付でつながる

● 認定 NPO 法人びーのびーの

だろっぴ/だろっぴサテライト運営法人

地域とのつながりによる「みんなで子育て」の

実現に向けて挑戦し続けています

045-540-7422



お住まいの地区の自治会・町内会への加入、お子さんが在籍する小学校・中学校での PTA など、地域でも関わりをはぐくみ、活動する場があります

主体的に活動する親たち

子育て応援隊
缶バッジ

港北区地域子育て支援拠点



子育て当事者グループ
「こころ net ほいっぷ」
デザインから子育て当事者が参画

わたしの「ちょっと」×
あなたの「ちょっと」



「子育て応援隊」缶バッジは2種類！



直径約4 cmで、男性女性ともに身に着けやすいデザインとカラーです

事業主・企業の努力

企業向けリーフレット

育休取得者にお渡しください。
 全国に、7800か所の地域子育て支援拠点があります。
 妊娠・出産・子育てを応援します！



産休・育休取得者に
地域子育て支援拠点をご紹介します！

地域子育て支援拠点は、全国に7800か所あり、産前産後の子育てと、その家族が働きやすい。託児施設に併設された子育て支援センター「子育てひろば」などの施設が併設されています。子育ての悩みや疑問は、子育てに詳しいスタッフが丁寧に相談が出来ます。

産前産後の子育ての悩みや疑問は、子育てに詳しいスタッフが丁寧に相談が出来ます。

産前産後の子育ての悩みや疑問は、子育てに詳しいスタッフが丁寧に相談が出来ます。

育休中から地域子育て支援拠点を利用して職場復帰をスムーズに

産前・産後休暇	育児休業中	職場復帰後
産前・産後休暇後のサポートを確保	赤ちゃん連れでも利用	子育てのサポートが充実！子育ての悩みを相談！
産前産後の悩みや疑問を解消！	産前産後の悩みや疑問を解消！	産前産後の悩みや疑問を解消！
産前産後の悩みや疑問を解消！	産前産後の悩みや疑問を解消！	産前産後の悩みや疑問を解消！

仕事と子育てとの両立を応援します！

家族シミュレーション

子育てを「ちょっと」体験して、先輩家庭と話し、両立のヒントを見つけよう！

子育て未経験の30代以下の若者が、共働き家庭と交流して「子育て」を疑似体験

1 2
3 4

「高立するって大変そう。私に出来るかな？」

「一緒に子育てをちょっと体験してみませんか？」

「家族シミュレーション」

「先輩家庭のアドバイスをもらおう！」

「高立のヒント見つけた！」

「一緒に子育てをちょっと体験してみませんか？」

「家族シミュレーション」

「先輩家庭のアドバイスをもらおう！」

「高立のヒント見つけた！」

企業向け研修

子育てをちょっと体験して、両立のヒントを！



仕事と子育てを男女ともに担い、多様な就業・生活スタイルが保障される社会へ！

◆育休・産休の保障と復帰後の支援含めたD&Iの更なる展開

◆多様な就業・生活スタイルの保障

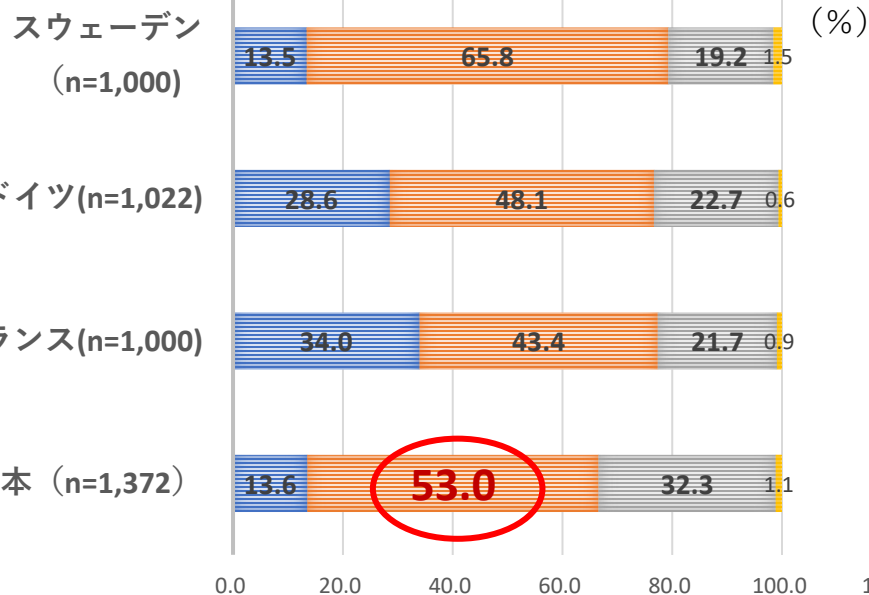
◆シニア世代のNPOや子育て支援ボランティア・就労促進

仕事と子育ての両立 理想と現実のギャップを解消する

ワーク・ライフ・バランスについては、理想と現実の間のギャップが大きい。

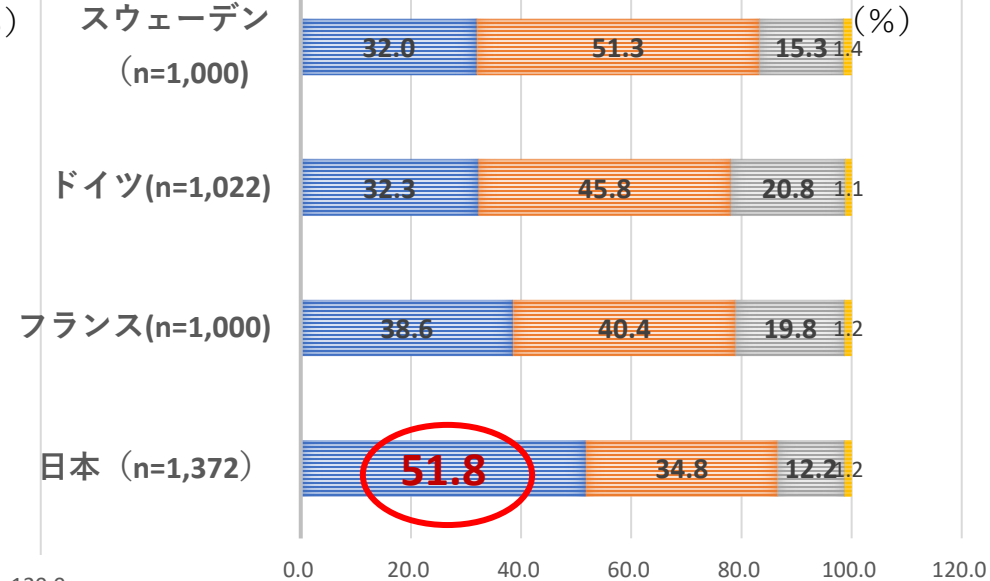
仕事と家庭生活と個人の生活の優先度についての希望（2020年）

■ 仕事を優先 ■ 家庭生活を優先
■ 個人の生活を優先 ■ 無回答



仕事と家庭生活と個人の生活の優先度についての現実（2020年）

■ 仕事を優先 ■ 家庭生活を優先
■ 個人の生活を優先 ■ 無回答



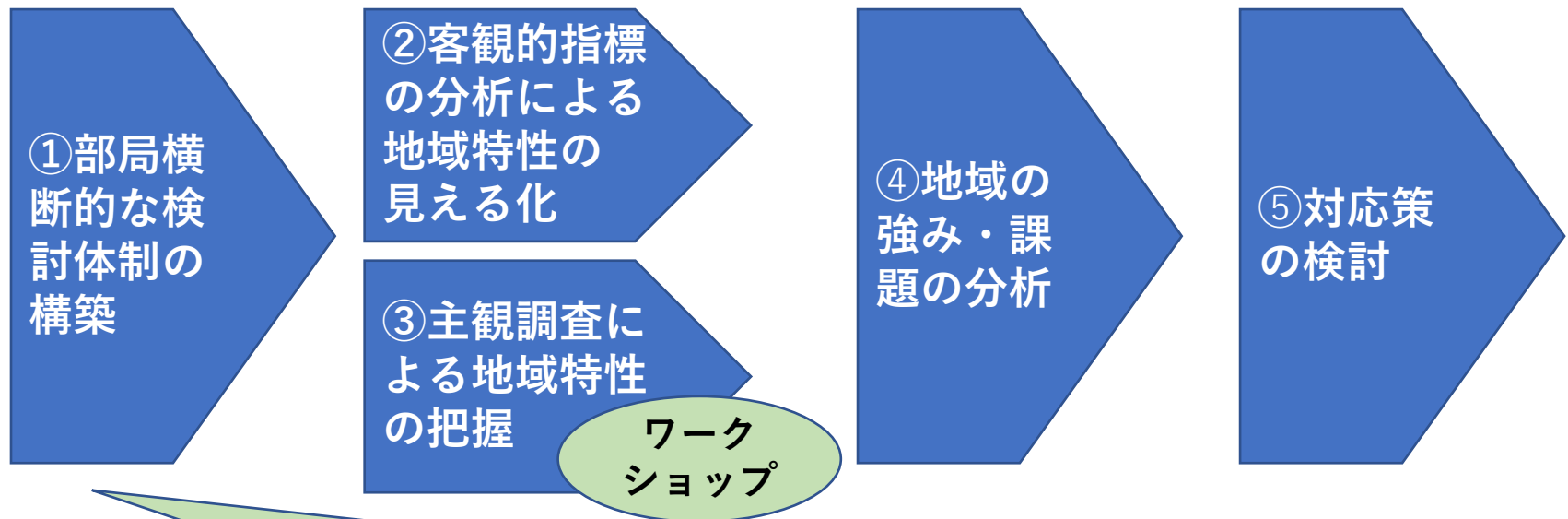
国・地方公共団体の責務

- **こどもまんなか社会を実現する自治体の体制見直し**
(市区町村の政策のまんなかに位置づけ)
- **第3期子ども・子育て支援事業計画の見直し**
委員の主体的な参画と計画の再構築
(子ども・若者・子育て当事者へのヒアリング)
- **都道府県による事業実施状況の公表と支援**
(特に妊娠期から2歳までに使えるサービスが増えない・誰でも使えるようになっていない)
- **当事者が主体的に選択・参画できる環境を**
(選択できるほどのメニューの用意を！)
- **情報提供・申請方法・支払方法等のDX化促進**
- **財源の確保**

自治体における地域アプローチ

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部

少子化対策地域評価ツール～地方公共団体における「地域アプローチ」の推進～ 参照



地方創生担当、総合企画担当、子育て支援担当、地域福祉担当、
商工雇用担当、学校・幼児教育担当、観光担当、まちづくり担当
等々